

随 時 監 理

令和 4 年度

仕 様 書

(随時監理用)

委託業務名：R 4 宮繕 小松島高等学校 小・日開野 体育館改修監理業務

徳島県県土整備部宮繕課

仕様書（随時監理用）

1 総則

- (1) 受託者（以下「乙」という。）は、設計図書（図面、工事仕様書等（閲覧補足説明書及び同書に対する質問回答書を含む、以下同じ。）をいう。以下同じ。）、工事請負契約書及び関係法令の内容について熟知の上、工事現場の状況に精通し、工事が完全に施工されるよう公正な立場に立って、かつ責任をもって以下の監理業務を行うものとする。
- (2) 委託者（以下「甲」という。）は、対象工事の監督員業務のうち、本仕様書で定める業務について乙に委託する。
- (3) 乙は、本業務を履行するにあたり業務担当技術者を定めるものとする。また、乙は業務担当技術者のうちから監督員の業務を分担する者を定め甲に通知し、その承諾を得るものとする。
- (4) 乙は工事監理にあたり、設計、施工内容上疑義が生じた場合は、直に県の監督員（以下「県監督員」という。）に通知し、県監督員及び県が必要と認めて派遣する設計者と協議のうえ、適切に監理を行うものとする。
- (5) その他、この仕様書に定める業務の処理に関して疑義が生じた場合は、速やかに甲乙協議して定めるものとする。

2 業務概要

- (1) 委託業務名 R 4 営繕 小松島高等学校 小・日開野 体育館改修監理業務
- (2) 業務箇所 小松島市日開野町字高須
- (3) 履行期間 契約書による。
- (4) 業務対象工事
本業務の対象となる工事（以下「対象工事」という。）は、下記のとおりとする。

工 事 名	工 期	設計金額(千円)	備 考
R 3 営繕 小松島高等学校 小・日開野 体育館外部改修他工事	令和5年2月28日まで	約260,000千円	
R 4 営繕 小松島高等学校 小・日開野 体育館内部改修工事建築	令和5年1月31日まで		
R 4 営繕 小松島高等学校 小・日開野 体育館内部改修工事電気	令和5年1月31日まで		
R 4 営繕 小松島高等学校 小・日開野 体育館内部改修工事管	令和5年1月31日まで		
R 4 営繕 小松島高等学校 小・日開野 体育館内部改修工事空調	令和5年1月31日まで		

3 業務内容

(1) 設計監理業務

- ア 設計意図を工事請負業者に正確に伝えるために必要な打合せ及び図面等の作成
- イ 設計図書に基づいて工事請負業者が作成する各種施工図、模型、材料、仕上げ見本及び機器製作図の検討及び承諾。
- ウ 設計変更が生じた場合の、県監督員等との協議並びに設計変更図書の作成及び工事費の積算。
なお、変更設計書については、営繕積算システムR I B C 2データで提出すること。

(2) 現場監理業務

- ア 設計図書に基づく工程の管理、立会い、工事施工状況の検査及び工事材料の試験若しくは検査。
- イ 契約の履行に関し、県監督員が工事請負業者に対して行う指示、承諾又は協議についての事前の検討。
- ウ 工事に関連する関係諸機関との協議。
- エ 関連する2以上の工事における工程等の調整。
- オ 県監督員と工事請負業者及び関係機関等との連絡。
- カ 工事の内容に変更等の必要があると認められた場合、その理由及び事項の報告。
- キ 対象工事の竣工検査及び部分払い検査に対する協力。
- ク 契約図書に基づき、工事請負業者から県監督員に提出される書類等の整理。
- ケ 工事に関する官公署への提出書類等の作成

4 業務担当技術者の種別及び資格等

業務担当技術者は次のとおりとする。

(1) 管理技術者（1名以上）

管理技術者は、一級建築士の資格を有し（ただし、甲の承認を得たときは、この限りでない。）、かつ対象工事全般についてその設計図書を掌握し、工事の施工監理について高度の技術・経験及び能力を有するものとする。

(2) 主任担当技術者（建築担当技術者、設備担当技術者 各1名以上 ただし上記（1）以外の者とする）

主任担当技術者は、工事について、その設計意図を十分に理解し、設計内容に精通すると共に、工事の施工監理について相当の経験と能力を有するもので、大学卒業後5年以上又はそれと同等の経験を有するものとする。

5 業務の処理要領

(1) 甲は県監督員を定め乙に通知する。

(2) 甲は対象工事について、工事請負契約の締結又は変更を行った場合、若しくは工事請負業者に対して、この業務に関する内容の指示を与えたときは、遅滞なく乙にその内容を通知するものとする。

なお、工事請負業者に対する設計変更指示は、甲のみが行い、乙が行うことはできない。

(3) 乙は、業務の経緯及び履行状況が確認できるように、必要な図書及び記録を整理し、県監督員の指示により直ちに提出するものとする。

(4) 乙は、業務を処理した場合は、その都度、その概要を文書により県監督員に報告するものとする。

(5) 乙の担当職員と県監督員の上記以外の処理業務については、別表「工事監理業務処理要領表」によるものとする。

なお、別表に定めのない事項については、甲乙協議のうえ実施するものとする。

(6) 乙は、甲に下記の書類を提出するものとする。

なお、様式については甲の指示によるものとする。

記

ア. 着手時

- 業務計画書

イ. 各月末(翌月の7日までに提出)

- 工事監理状況報告書

ウ. 部分引渡し時

- 委託業務部分引渡しに係る検査請求書
- 工事進行写真、監理日誌、打合せ簿及び各種記録簿

エ. 完了時

- 委託業務完了検査請求書
- 工事竣工及び完了写真、監理日誌、打合せ簿及び各種記録簿

オ. 随時

- 別表「工事監理業務処理要領表」で定められた報告書類
- その他必要な書類

6 貸与品、その他

- (1) 対象工事の設計図書に定められた監督員事務所及びその備品のうち、県監督員の指定するものは、この業務に関し無償で使用する事ができる。これらの貸与品は、善良な管理者の注意をもって使用しなければならない。
- (2) この業務を行うに必要な業務資料は、貸与又は閲覧することができる。貸与されたものは業務完了時に、速やかに返却するものとする。
- (3) 年度末及び部分引渡し時には、工事の出来高に応じ、各年度の契約額の範囲内で部分引渡しに係る業務委託料の支払いをすることができる。
- (4) 追加設計変更が生じた場合は、営繕課が定める監理委託料変更算定基準により委託料の変更を行う。ただし、設計に瑕疵がある場合は除く。(瑕疵がある場合は当初設計受託者が設計変更を行う)

別表

工事監理業務処理要領表

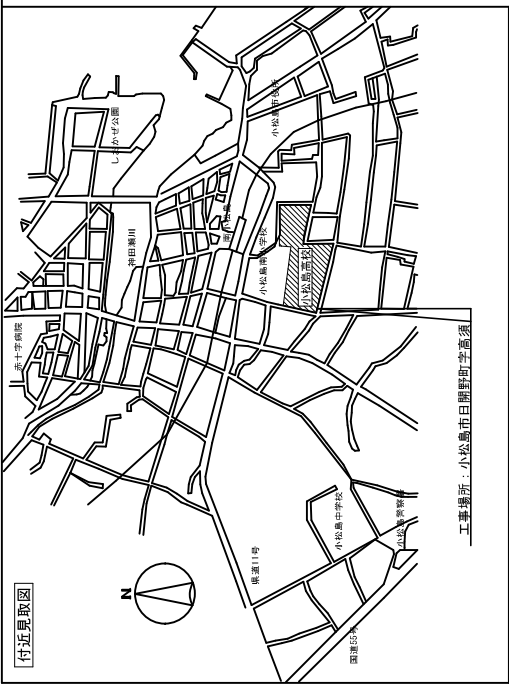
業務事項	業務担当技術者								県監督員					備考
	立会	指示	承諾	確認	検査	協議	調査	報告	立会	同意	確認	検査	処理	
1 書類関係														
工事工程表				○				○			○		○	工程段階支払率表による
現場代理人、主任技術・ 監理技術者選任届				○				○			○		○	
施工管理技術者				○				○			○			
技術者台帳											○		○	
電気保安技術者				○				○			△			
工사용電力設備保安責任者				○				○			△			
技能資格者証明				○				○			△			
施工体系図				○			△	○			○		△	
施工体制台帳				○			△	○			○		△	
材料使用承諾願				○			△	○			○		△	
工事カルテ				○				○			○		○	CORINS
官公署手続検査合格書				○				○			○		○	消防署、労基局、警察署、保健所等
工事部分払検査請求書				○				○			○		○	
工事進捗状況報告書				○				○			○		○	
墜落防止シート				○				○			△			
材料品検収願				○			△	○			○			出荷証明等
同等品使用願				○			○	○			○		○	
工事報告(進達質疑)書								○			○		○	
各種保険証				○				○			○		○	火災、工事
各種測定結果表				○				○			△			
事故報告書				○			○	○			○		○	
工事中止・解除通知	○						○	○	△		○		○	
工期延伸願				○			△	○			○		○	
設計変更箇所一覧表				○			△	○			○			
設計変更箇所確認書				○				○			○		○	

処理区分 業務事項	業務担当技術者							県監督員					備考	
	立会	指示	承諾	確認	検査	協議	調査	報告	立会	同意	確認	検査		処理
手直完了報告書				○				○			○		○	
工事竣工検査請求書				○				○			○		○	
完成図その他				○				○			○		○	保全資料
工事写真				○				○			○		○	
2 準備														
敷地調査	○			○				○	△		△			
実施工程表		△	○					○		○				
総合施工計画書		△	○					○		○				
施工図		△	○					○		△				
現寸図	○	△			○			○	△		△	△		
試験計画書		△	○					○		○				
機器製作図		△	○					○		○				
施工計画書		△	○					○		○				
3 材料														
調合表		△	○					○		○				
材料・製品		△	○		○			○		○				
材料・製品検査(試験)	△	△			○			○	△		△			
工場検査	△	△		○	△			○	△		△	△		
4 安全関係														
支障物件	○			○				○	△		○			支障物件確認書
県監督員の確認後の工事着手とする。														
仮囲い等	○			○				○	△		△			安全再確認シート
足場	○			○				○	△		○			足場チェックリスト
県監督員の確認後の足場使用開始とする。														
5 施工														
監督員事務所		△	○					○			○			
施工一般	○	△	○	○	○			○	△	○	△	△		1工程毎
工法提案						○		○			○			

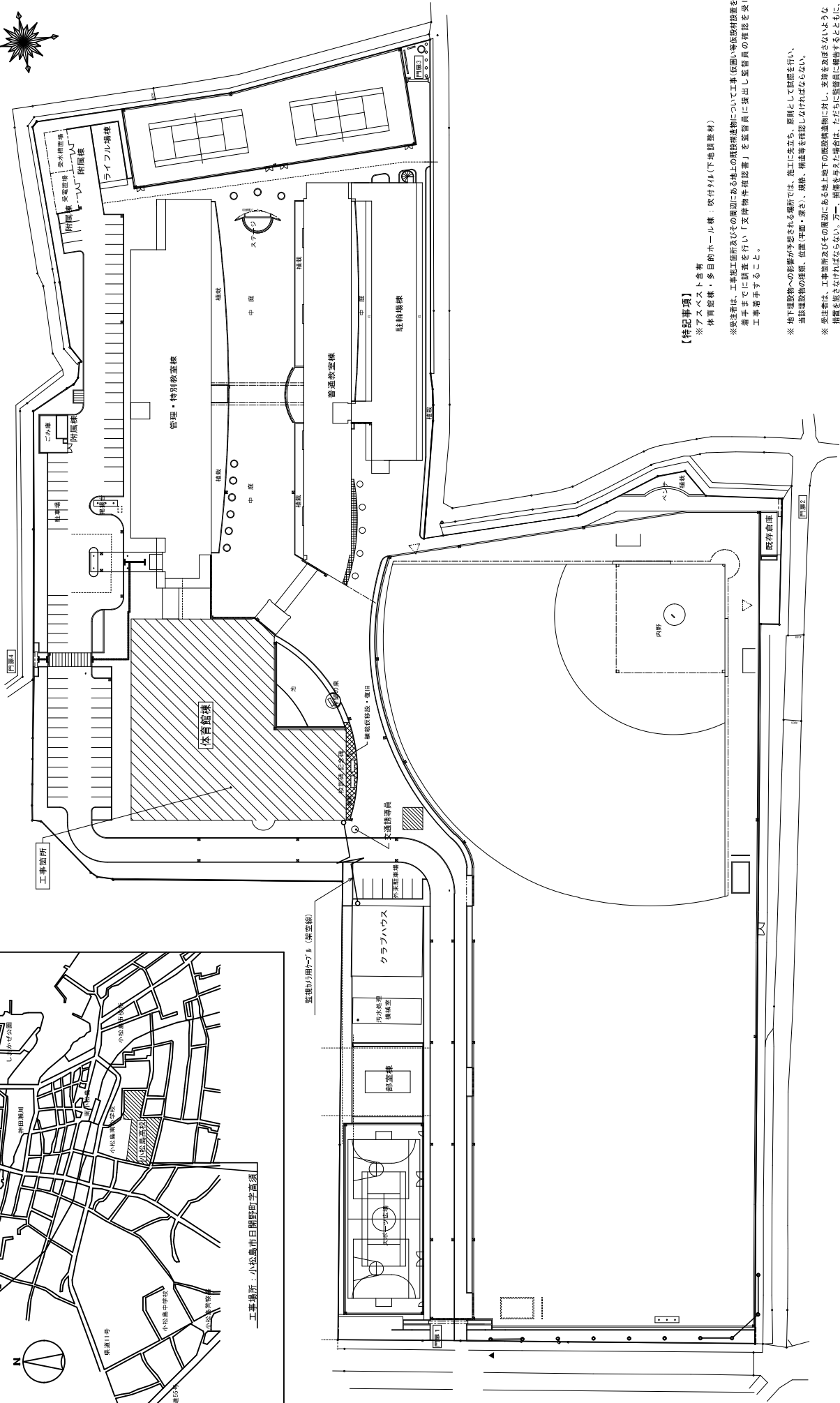
処理区分 業務事項	業務担当技術者							県監督員					備考	
	立会	指示	承諾	確認	検査	協議	調査	報告	立会	同意	確認	検査		処理
環境配慮改修工事		△		○				○			△			アスベスト除去
墨出検査	△				○			○	△		△			
発生材処理	△			○				○	△		△			
機器搬入取付			○		△			○		△	△			
各工事区分間の調整			○	○			○	○		○			○	
埋設物等の重要な施工	△		○	○	○			○	△	○	△			スリーブ配管、インサート取付等
防水改修工事	○	△	○	○	○			○	△	○	△	△		アンカー引張り試験
外壁改修工事	○	△	○	○	○			○	△	○	△	△		施工数量の現場確認
設備機能試験	○				○			○	△		△			
機能検査(調整含む)	○				○			○	△		△			
施工見本	△		○	○				○	△	○				
仕上材、(色)の決定	○		○	○				○	△	○				
公害関係	○		○					○		○			○	
部分払検査	○				○			○	○			○	○	
官公署竣工検査	○							○	△					
竣工検査	○				○			○	○			○	○	
手直し検査	○				○			○	○			○	○	

凡例：△ 必要とする場合のみ

(注) 立会等 の用語の定義は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書による対象工事により必要となる業務事項を適用する



工事情況：小松島市日開野町字高森



【特記事項】

- ※ アスベスト含有 吹付ホイル（下地用塗材）
- ※ 体育館棟・多目的ホール棟：吹付ホイル（下地用塗材）
- ※ 発注者は、工事施工前及びその期間にある地上の既存建築物について工事（掘削）等危険材料等を含む作業までに調査を行い「支那物産検査書」を監督員に提出し監督員の承認を受けてから工事を着手すること。
- ※ 地下埋設物への影響が予想される場所では、施工に先立ち、掘削として試験を行い、当該埋設物の種類、位置（深度）、長さ、規模、構造等を確認しなければならぬ。
- ※ 受注者は、工事箇所及びその周辺にある地上地下の既存建築物に対し、支障を及ぼさないような措置を講ずる必要がある。ボーリング調査、掘削を許す場合は、たばらに監督員に報告するとともに、掘削の作業に支障がないよう受注者の負担でその周辺建築物又は掘削すること。
- ※ 既設建物への出入口は、業種等設置、通学養生を行い、安全に通ずるよう要すること。
- ※ 足場等について、別図の關係受注者に確認で使用すること。また、安全管理も実施すること。

●工事名	R3 高森 小松島高等学校 小・日開野 体育館外装改修工事
●図番	A-01
●別図名	付近見取図・配置図・支那物件図
●図名	●60R A2=1/1000 ●60R A3=1/1%

●設計者	M I Y A 株式会社
●設計士	管理棟設計士 1 棟 333707 号 清水 康代 1 棟 設計士事務所 1 0 5 0 号 岩手県盛岡市一丁目 5 番 8 号 TEL: 0196742-5551(代)
●監理者	徳島県県土整備部 建築課

外部仕上表 ※既設仕上げにおいて「」表記のあるものは存置を示す。

		改修前		改修後	
屋根	[フロン亜鉛合金板t0.5]	水洗い	水洗い	水洗い	改修後
R1	平場:[アスファルト防水外断熱工法、押えコンクリートt=80] 立上:[押出成形ポリ板、アスファルト露出防水] 笠木:[ウレタン防水]	平場:[アスファルト防水外断熱工法、押えコンクリートt=80] 立上:[押出成形ポリ板、アスファルト露出防水] 笠木:[ウレタン防水]	平場:[アスファルト防水外断熱工法、押えコンクリートt=80] 立上:[押出成形ポリ板、アスファルト露出防水] 笠木:[ウレタン防水]	平場:[アスファルト防水外断熱工法、押えコンクリートt=80] 立上:[押出成形ポリ板、アスファルト露出防水] 笠木:[ウレタン防水]	改修後
R3	平場:[シート防水外断熱工法] 立上:[シート防水(密着工法)] (撤去)	平場:[シート防水外断熱工法] 立上:[シート防水(密着工法)] (撤去)	平場:[シート防水外断熱工法] 立上:[シート防水(密着工法)] (撤去)	平場:[シート防水外断熱工法] 立上:[シート防水(密着工法)] (撤去)	改修後
庇・基礎 梁柱天	[ウレタン塗膜防水]	[ウレタン塗膜防水]	[ウレタン塗膜防水]	[ウレタン塗膜防水]	改修後
トリアウト	[SUS+網入ガラス] ガラス+ウレタン+取合シーリング(撤去)	[SUS+網入ガラス] ガラス+ウレタン+取合シーリング(撤去)	[SUS+網入ガラス] ガラス+ウレタン+取合シーリング(撤去)	[SUS+網入ガラス] ガラス+ウレタン+取合シーリング(撤去)	改修後
笠木・水切	アルミ製(電解二次着色)取合シーリング(撤去)	アルミ製(電解二次着色)取合シーリング(撤去)	アルミ製(電解二次着色)取合シーリング(撤去)	アルミ製(電解二次着色)取合シーリング(撤去)	改修後
外壁	[複層塗材RE]	[複層塗材RE]	[複層塗材RE]	[複層塗材RE]	改修後
外壁	[2丁掛けタイル貼り]	[2丁掛けタイル貼り]	[2丁掛けタイル貼り]	[2丁掛けタイル貼り]	改修後
外壁	[押出成形ポリ板+FUP]	[押出成形ポリ板+FUP]	[押出成形ポリ板+FUP]	[押出成形ポリ板+FUP]	改修後
外壁	[アルミハネ]	[アルミハネ]	[アルミハネ]	[アルミハネ]	改修後
横樋	[耐酸被膜鋼板t=0.5]	[耐酸被膜鋼板t=0.5]	[耐酸被膜鋼板t=0.5]	[耐酸被膜鋼板t=0.5]	改修後
堅樋	[100φ(カラー塩ビ)、150φ・200φ(NP塗)]	[100φ(カラー塩ビ)、150φ・200φ(NP塗)]	[100φ(カラー塩ビ)、150φ・200φ(NP塗)]	[100φ(カラー塩ビ)、150φ・200φ(NP塗)]	改修後
建具	[アルミサッシ]、[ステンレスサッシ+FUP]、[複層ウレタンシーリング] 撤去 [トリアウト] ガラス+ウレタン+取合	[アルミサッシ]、[ステンレスサッシ+FUP]、[複層ウレタンシーリング] 撤去 [トリアウト] ガラス+ウレタン+取合	[アルミサッシ]、[ステンレスサッシ+FUP]、[複層ウレタンシーリング] 撤去 [トリアウト] ガラス+ウレタン+取合	[アルミサッシ]、[ステンレスサッシ+FUP]、[複層ウレタンシーリング] 撤去 [トリアウト] ガラス+ウレタン+取合	改修後
ガラス	[フロートガラス+強化ガラス+網入ガラス]	[フロートガラス+強化ガラス+網入ガラス]	[フロートガラス+強化ガラス+網入ガラス]	[フロートガラス+強化ガラス+網入ガラス]	改修後
門扉	鉄部:[ステンレス溶融亜鉛メッキ+FUP]	鉄部:[ステンレス溶融亜鉛メッキ+FUP]	鉄部:[ステンレス溶融亜鉛メッキ+FUP]	鉄部:[ステンレス溶融亜鉛メッキ+FUP]	改修後
手摺他	[ステンレス手摺、ステンレスタコフック、感垂幕装置]	[ステンレス手摺、ステンレスタコフック、感垂幕装置]	[ステンレス手摺、ステンレスタコフック、感垂幕装置]	[ステンレス手摺、ステンレスタコフック、感垂幕装置]	改修後
渡り廊下・大走 エンタンスホール	[タイル200角・300角貼]	[タイル200角・300角貼]	[タイル200角・300角貼]	[タイル200角・300角貼]	改修後
天井	[アルミサッシ+タイル]	[アルミサッシ+タイル]	[アルミサッシ+タイル]	[アルミサッシ+タイル]	改修後

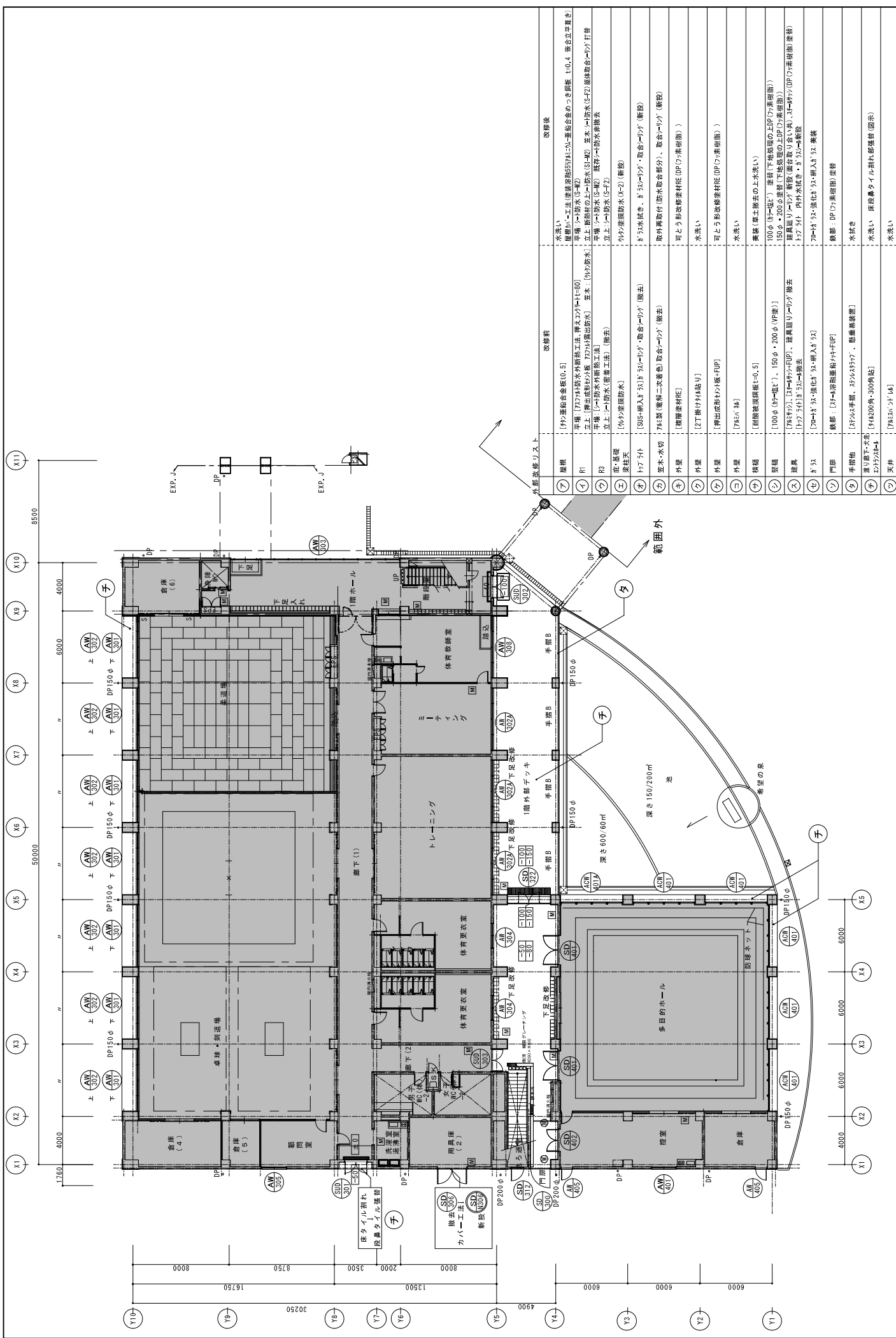
(注記) 1. 既存壁、配管等で、図示のある箇所は、下地調整(RB種類)の上DP(ウレタン樹脂)塗とする

階	室名	下地	床	巾木	壁	天井	天井高	廻り縁	備考
1	1F外部デッキ	改修前 RC [せつ器質タイル 200角(一部300角)]	床材立上 H=100	RC [複層塗材RE]	LGS ALサッシ+DP RC 可とう形改修塗材RE	3,800	下足箱撤去		
	改修後	RC 水洗い	水洗い	RC 可とう形改修塗材RE (DP(ウレタン樹脂))	LGS ALサッシ+DP(水洗い) RC 可とう形改修塗材RE (DP(ウレタン樹脂))	3,800	下足箱新設		
2	2F外部デッキ	改修前 RC [せつ器質タイル 200角]	床材立上 H=100	RC [複層塗材RE]	RC 吹付け		下足箱撤去処分		
	改修後	RC 水洗い	水洗い	RC 可とう形改修塗材RE (DP(ウレタン樹脂))	RC 可とう形改修塗材RE (DP(ウレタン樹脂))				

■凡例

材料	塗料	
PB 石膏ボード	CLK	シーリング材
HPB 無機繊維混入硬質石膏ボード	FP	ポリスチレンフォーム
FKB 無機繊維混入けい酸加が		
RB 岩綿吸音板		
GW グラスウール		
SUS スチールスチール		
ST スチール		
AL アルミ		

徳島県国土整備部監理課	徳島県 小松島高等学校 小・日開野 体育館外部改修工事	●工事名 ●図録名	R3 宮橋 小松島高等学校 小・日開野 体育館外部改修工事	●図録番号 ●図録名	A-02 A2=1/200 A3=1/100	株式会社 M.I.Y.A 株式会社 管理棟 1 階 333707号 清水 雄代 徳島県土庫事務所 徳島県中津町 1-1-50号 島野町 1-1-50号 TEL.087-823-2551(F)
-------------	--------------------------------	--------------	----------------------------------	---------------	------------------------------	---

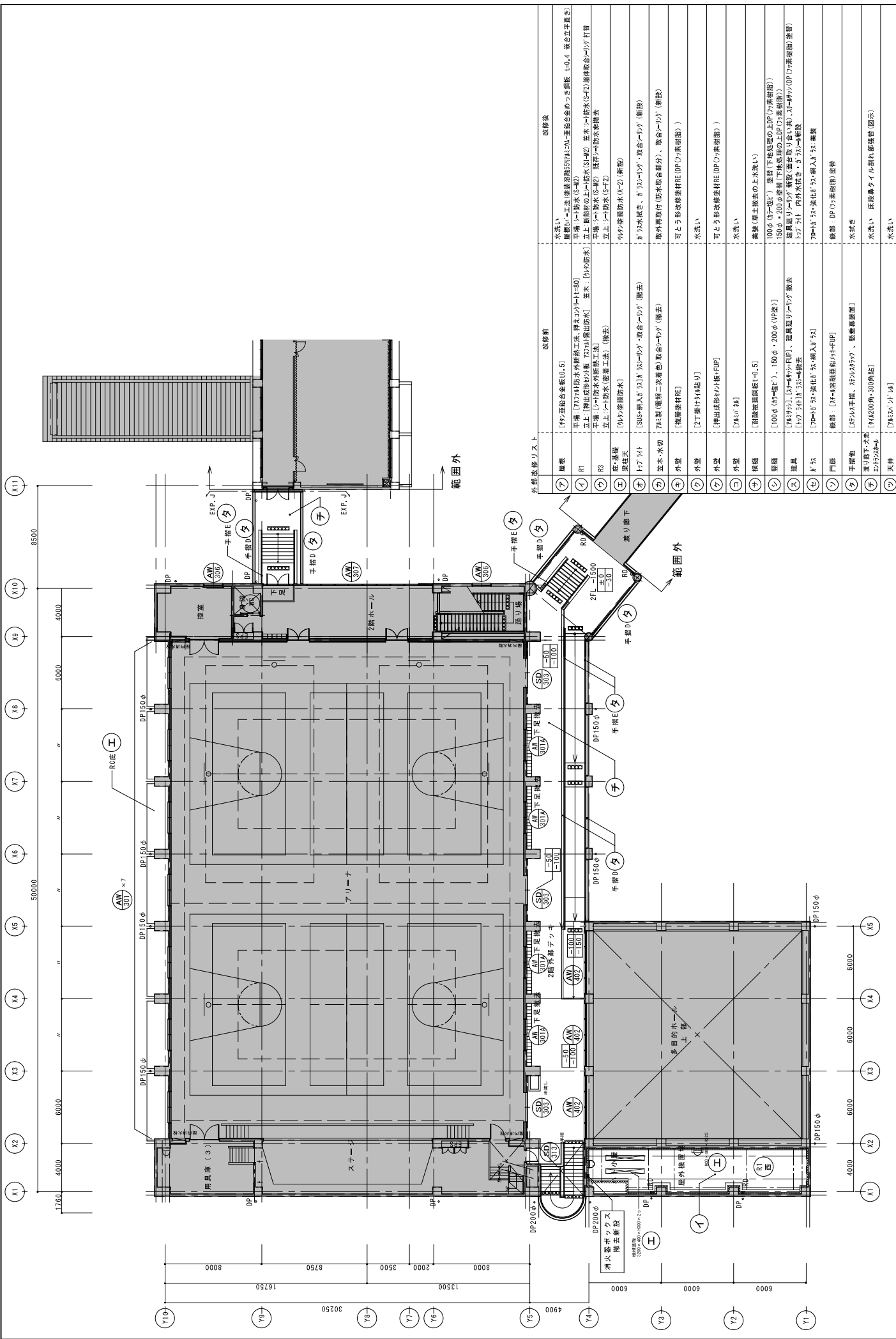


工号	工事名	図面番号	備考
A-03	R 3 普通 小松島高等学校 小・中開野	A-03	
●●●R	体育館外部改修工事	A2=1/200	
		A3=1/50	

工号	工事名	図面番号	備考
●●●R	体育館外部改修工事	A2=1/200	
		A3=1/50	

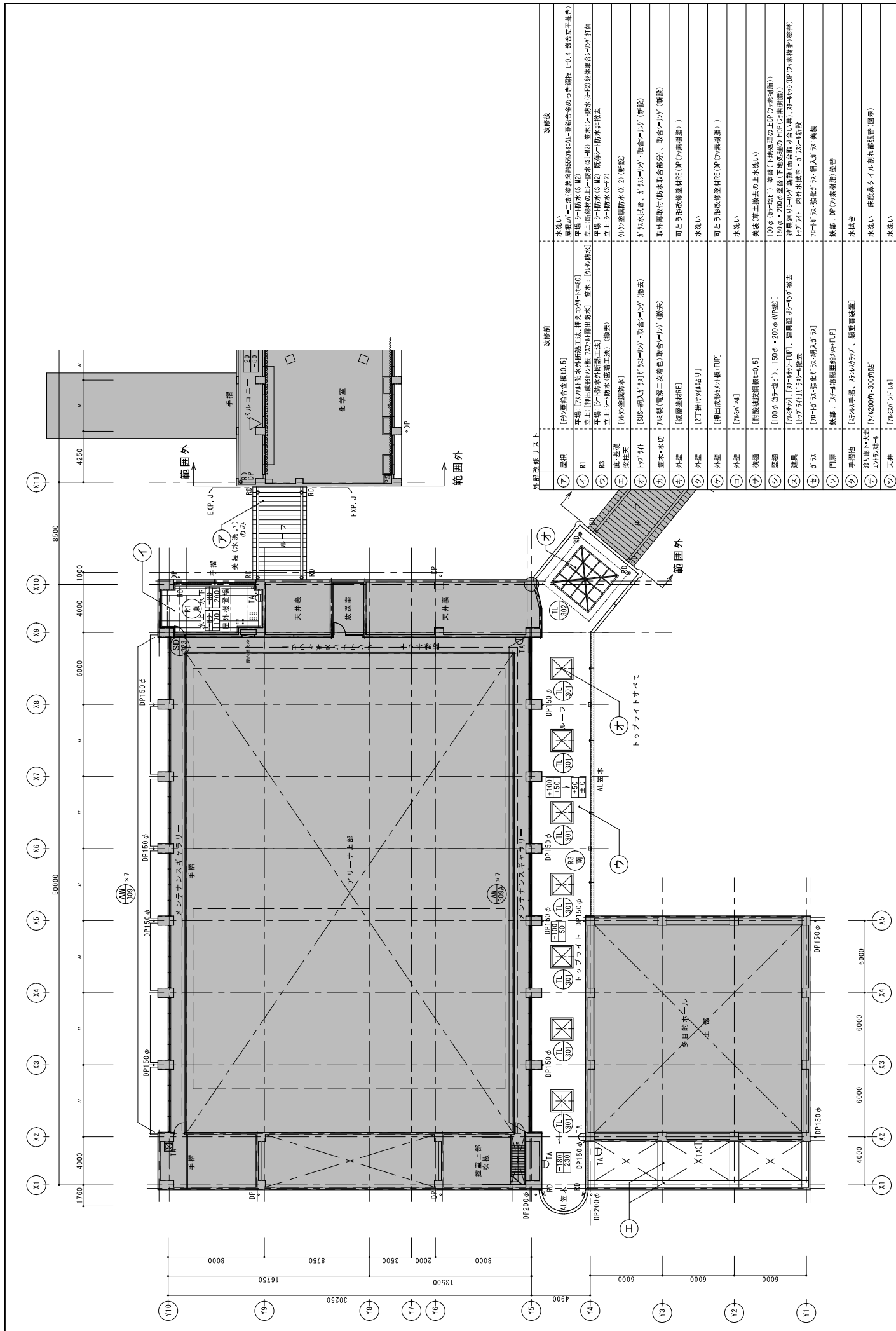
工号	工事名	図面番号	備考
●●●R	体育館外部改修工事	A2=1/200	
		A3=1/50	

宮建築設計
 株式会社
 〒110-0001 東京都千代田区千代田1-10-0
 TEL: 03-5561-2000



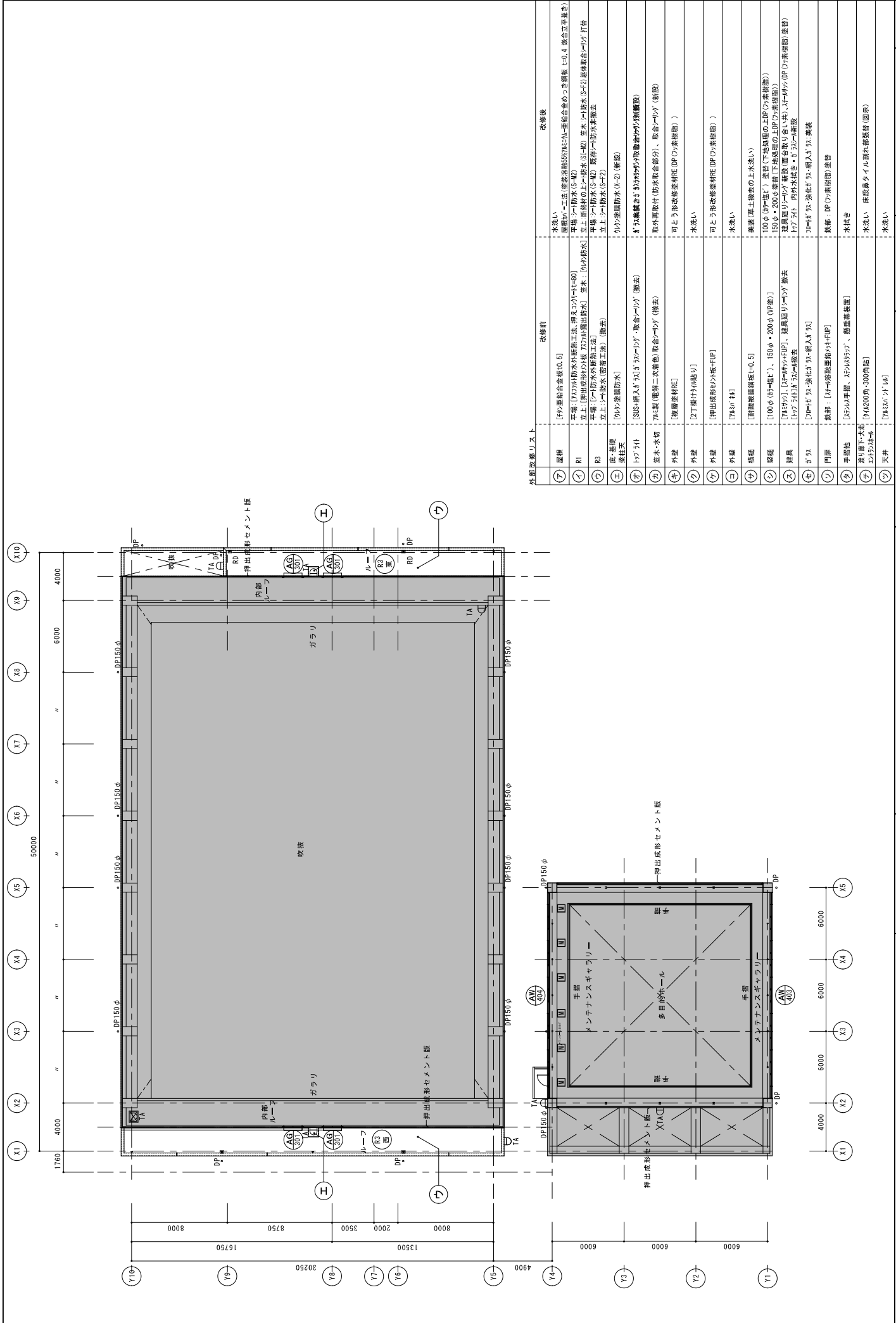
工号	工名	仕様	数量	単価	金額	備考
①	床	強化コンクリート床	100㎡	1,000	100,000	既存床の撤去と新設
②	壁	珪藻土壁	200㎡	1,000	200,000	既存壁の撤去と新設
③	天井	珪藻土天井	100㎡	1,000	100,000	既存天井の撤去と新設
④	窓	断熱複層ガラス窓	200㎡	1,000	200,000	既存窓の撤去と新設
⑤	扉	木製扉	100個	1,000	100,000	既存扉の撤去と新設
⑥	階段	コンクリート階段	100㎡	1,000	100,000	既存階段の撤去と新設
⑦	手摺	ステンレス手摺	100m	1,000	100,000	既存手摺の撤去と新設
⑧	照明	LED照明	100個	1,000	100,000	既存照明の撤去と新設
⑨	空調	空調機	100台	1,000	100,000	既存空調機の撤去と新設
⑩	配管	配管工事	100m	1,000	100,000	既存配管の撤去と新設
⑪	電気	電気工事	100㎡	1,000	100,000	既存電気の撤去と新設
⑫	その他	その他工事	100㎡	1,000	100,000	その他工事

●工事名 小松県高等学校 小・中開野
 ●図面名 体育館外廊改修工事
 ●図番 A-04
 A-2=1/200
 A3=1/50
 2階平面図
 株式会社 M.I.Y.A. 宮建築設計
 〒110-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 TEL: 03-6262-2200



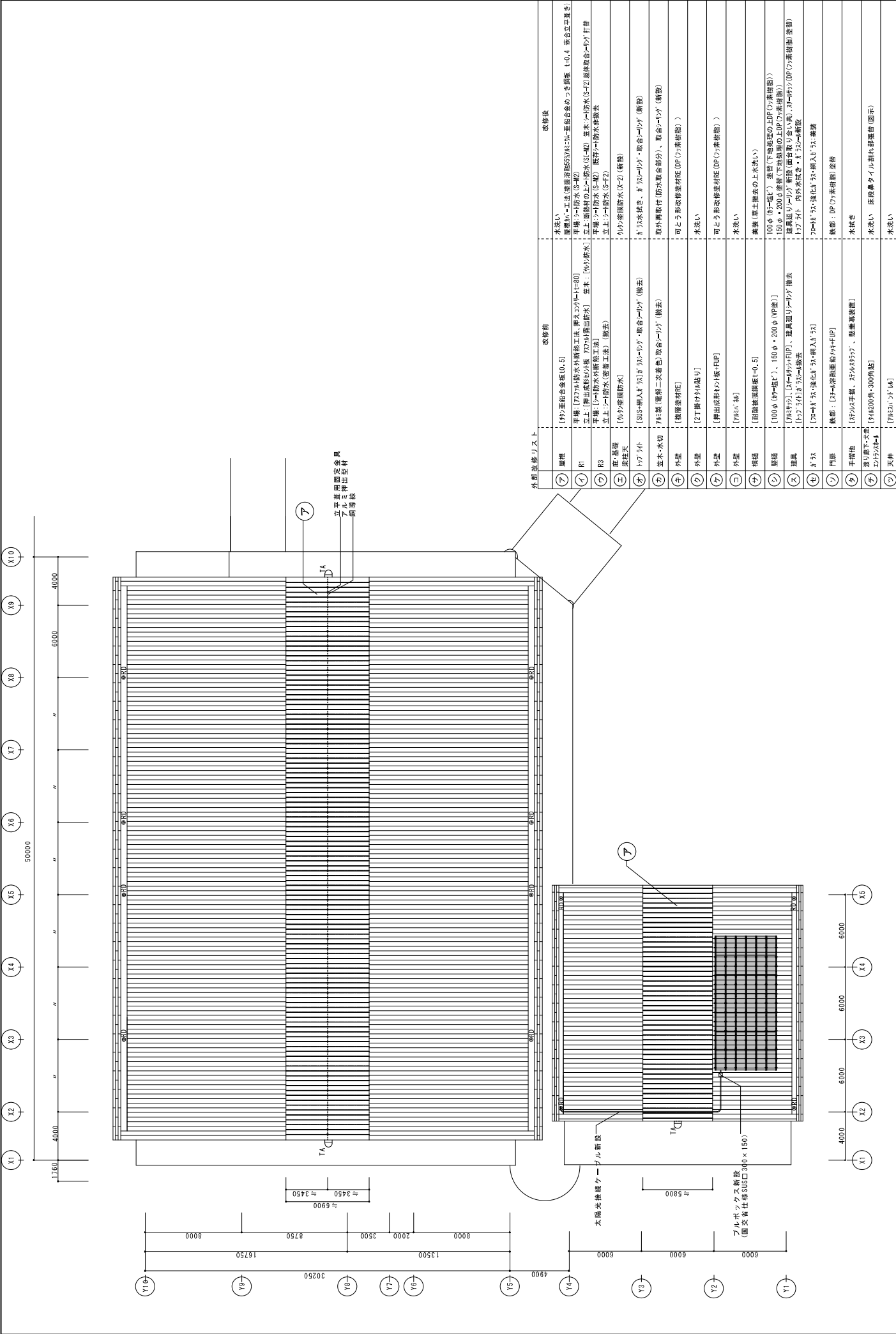
外部改修リスト	改修前	改修後
⑦ 屋根	[防水層合板厚0.5]	水洗い
⑧ R1	平場 [70mm厚水防層工法・埋込み型排水]・排水ポンプ排水 [S-40]	排水ポンプ排水 [S-40]
⑨ R3	平場 [70mm厚水防層工法・埋込み型排水]・排水ポンプ排水 [S-40]	排水ポンプ排水 [S-40]
⑩ 庇基礎	庇基礎 [90mm厚水防層工法]	庇基礎 [90mm厚水防層工法]
⑪ トワライ	[SIS] 網入りタワライ [タワライ]・取合レング	タワライ [SIS] 網入りタワライ [タワライ]・取合レング (新設)
⑫ 窓木水切	取合レング (電線二次巻色) 取合レング (撤去)	取合レング (撤去)
⑬ 外壁	[撤去]	可とう形改修塗料 [DP (7系樹脂)]
⑭ 外壁	[2丁掛け付貼り]	水洗い
⑮ 外壁	[引出成形タタキ貼付]	可とう形改修塗料 [DP (7系樹脂)]
⑯ 外壁	[タタキ]	水洗い
⑰ 柱礎	[耐震継ぎ鋼板厚0.5]	美観 (耐土搬送の上水洗い)
⑱ 窓廻り	[100φ (9+1) 窓]・150φφ (WP窓)]	100φ (9+1) 窓 (下出取組の上DP (7系樹脂)) 150φφ (WP窓) (下出取組の上DP (7系樹脂))
⑳ 床裏	[100φφ (9+1) 窓]・150φφ (WP窓)]	100φφ (9+1) 窓 (下出取組の上DP (7系樹脂)) 150φφ (WP窓) (下出取組の上DP (7系樹脂))
㉑ トワライ	[タワライ]・取合レング	取合レング (撤去)
㉒ トワライ	[タワライ]・取合レング	取合レング (撤去)
㉓ 門扉	鉄部: [4+1] 取合レング	鉄部: [4+1] 取合レング
㉔ 手摺	[70mm厚木]・取合レング	水洗い
㉕ 床裏	[100φφ (9+1) 窓]・150φφ (WP窓)]	水洗い
㉖ 天井	[100φφ (9+1) 窓]・150φφ (WP窓)]	水洗い

●工事名 小松高等学校 小・中・日 開野
 ●図面番号 A-05
 ●図面名 体育館 外部改修工事
 ●縮尺 A2=1/200
 A3=1/100
 3階平面図
 徳島県土木整備部 監製
 株式会社 営業設計
 W I V A 株式会社
 香川県高松市 1 番 3 3 7 0 7 号 清水 康代
 1 階 建築士 事務所 徳島県印刷製図家 1 1 0 5 0 号
 徳島県高松市 1 番 1 0 5 0 号 電話 087-825-5581 (F)



外部改修リスト	改修前	改修後
① 屋根	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
② R1	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
③ R2	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
④ R3	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑤ 庇基礎	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑥ 庇柱支	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑦ トワライ	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑧ 窓水切	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑨ 外壁	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑩ 外壁	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑪ 外壁	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑫ 外壁	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑬ 基礎	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑭ 窓廻り	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑮ 床裏	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑯ カマ	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑰ 門扉	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑱ 手摺他	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑲ 床下・床裏	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後
⑳ 天井	【防水】防水層の補修工事、押出成形セメント版	改修後

●工事名 R 3 窓廻り 小松高等学校 小・日開野
 ●図面番号 A-06
 ●図面名 体質館外廊改修工事
 ●縮尺 A2=1/200
 A3=1/100
 ●設計者 株式会社 菅野建築設計
 菅野建築士 1 級 33707 号 清水 康代
 菅野建築士 2 級 11150 号 菅野 伸也
 建築士事務所 菅野伸也建築士事務所
 住所 東京都千代田区千代田 1-1-1
 電話番号 03-5555-5555



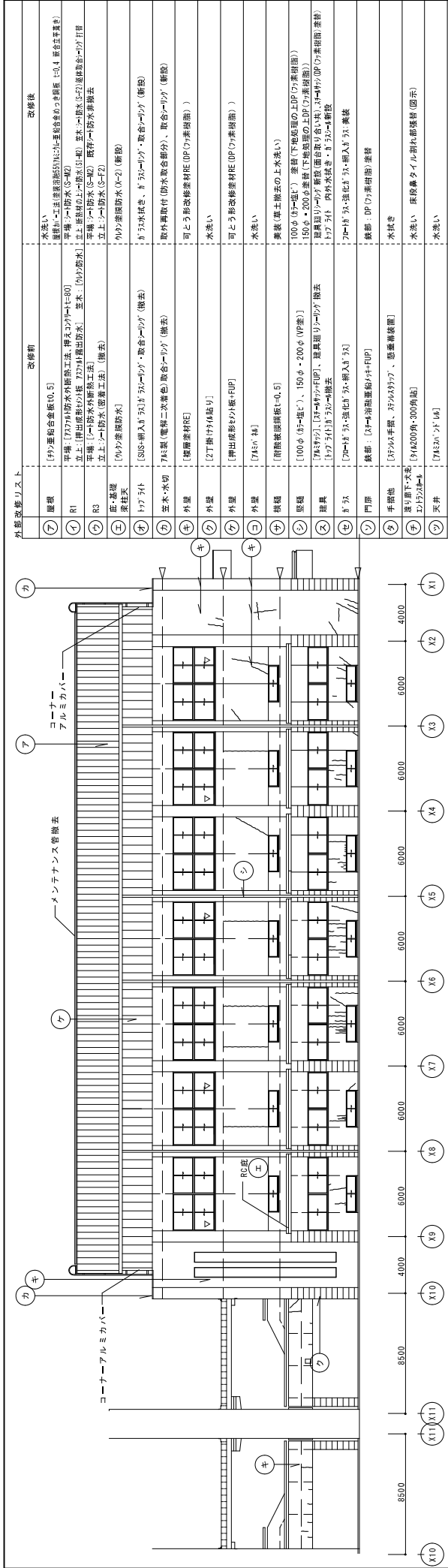
部位	改修前	改修後
① 屋根	〔外〕屋根合板厚10.0】	水洗い 屋根材の老朽化、劣化（後継材57K12に外一連合板めつき屋根 t=0.4 取合立平置き） 屋根材の撤去（S-F2） 取合立平置き（S-F2）
② R1	平屋（〔外〕防水外断熱工法、構造コンクリート=00）	取合立平置き（S-F2） 取合立平置き（S-F2）
③ R2	平屋（〔外〕防水外断熱工法、構造コンクリート=00）	取合立平置き（S-F2） 取合立平置き（S-F2）
④ R3	平屋（〔外〕防水外断熱工法、構造コンクリート=00）	取合立平置き（S-F2） 取合立平置き（S-F2）
⑤ 庇・柱脚	〔外〕庇（密着工法）（撤去）	取合立平置き（S-F2） 取合立平置き（S-F2）
⑥ 柱	〔外〕庇（密着工法）（撤去）	取合立平置き（S-F2） 取合立平置き（S-F2）
⑦ 窓	〔外〕窓（密着工法）（撤去）	取合立平置き（S-F2） 取合立平置き（S-F2）
⑧ 壁	〔外〕壁（密着工法）（撤去）	取合立平置き（S-F2） 取合立平置き（S-F2）
⑨ 床	〔外〕床（密着工法）（撤去）	取合立平置き（S-F2） 取合立平置き（S-F2）
⑩ 天井	〔外〕天井（密着工法）（撤去）	取合立平置き（S-F2） 取合立平置き（S-F2）

●工事名 R3 畜産 小松島高等学校 小・田開野
 ●図面名 体育館外廊改修他工事
 屋根吹付（改修後）

●図面番号 A-08
 ●縮尺 A2=1/200
 A3=71%

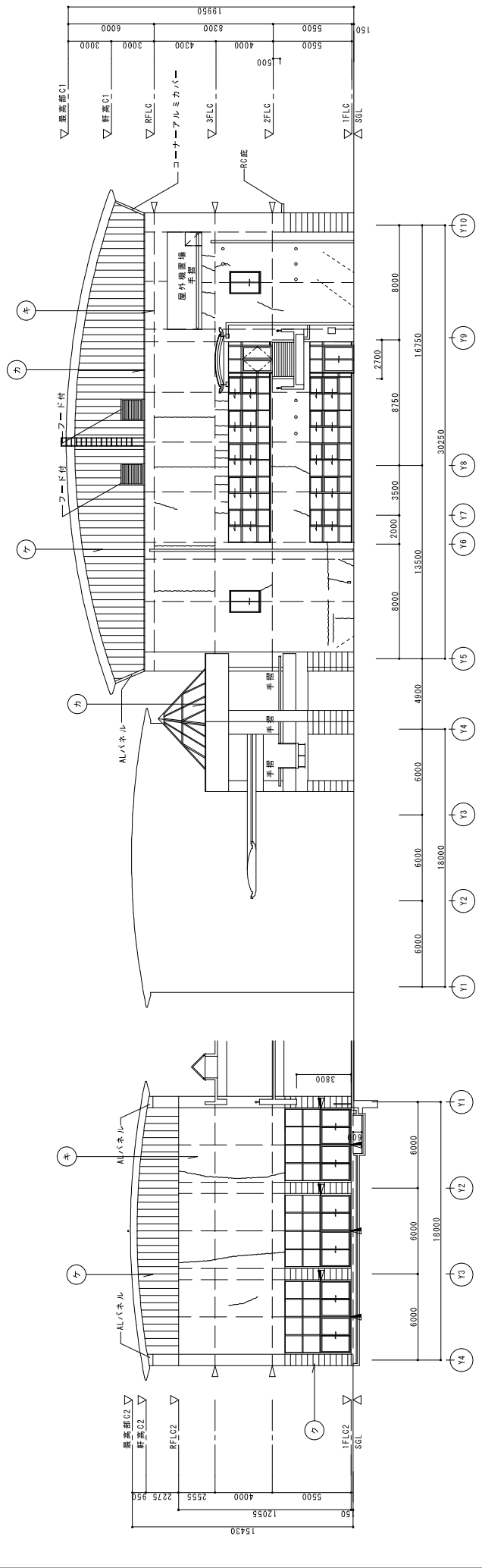
株式会社 M I Y A 設計
 〒163-8601 東京都豊島区池袋3-37-7 清水 康代
 1 代表取締役 池袋 康代
 2 代表取締役 池袋 康代
 〒163-8601 東京都豊島区池袋3-37-7 清水 康代

徳島県土木建築部 登録



アリーナ 北側立面図 1/200

廻り廊下(北) 南側立面図 1/200

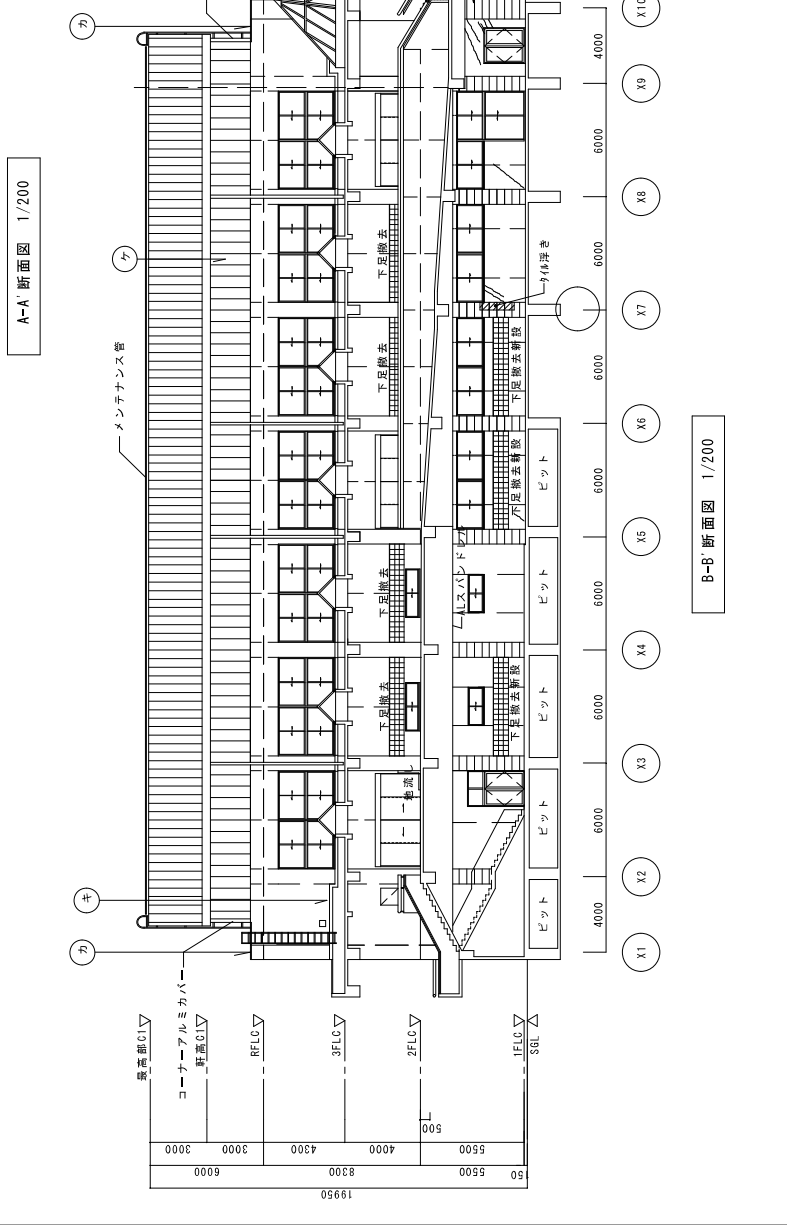
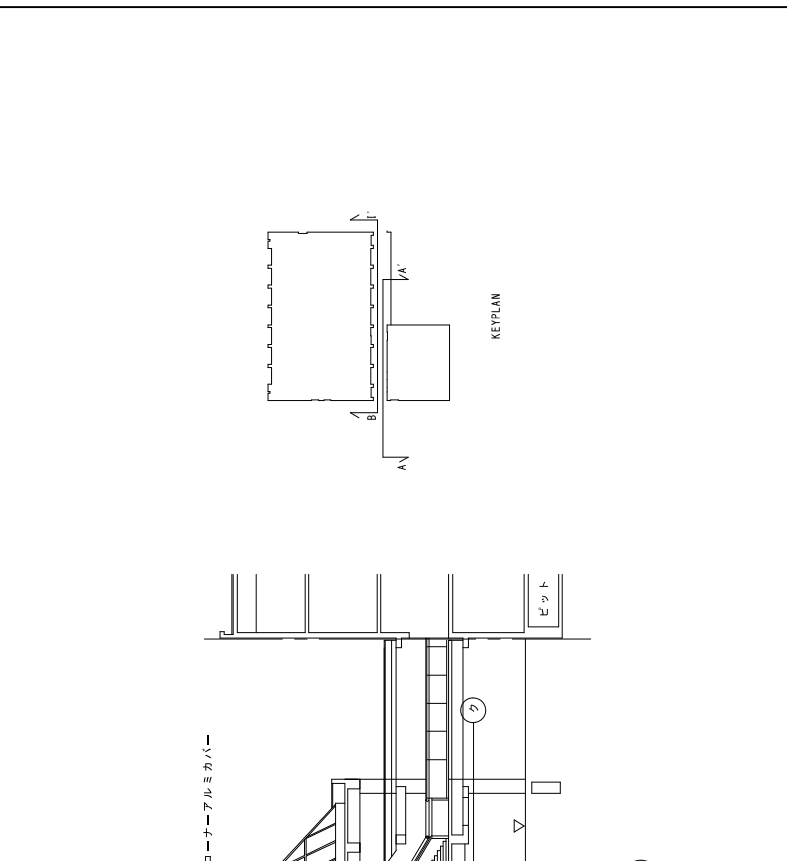


多目的ホール 東側立面図 1/200

アリーナ 東側立面図 1/200

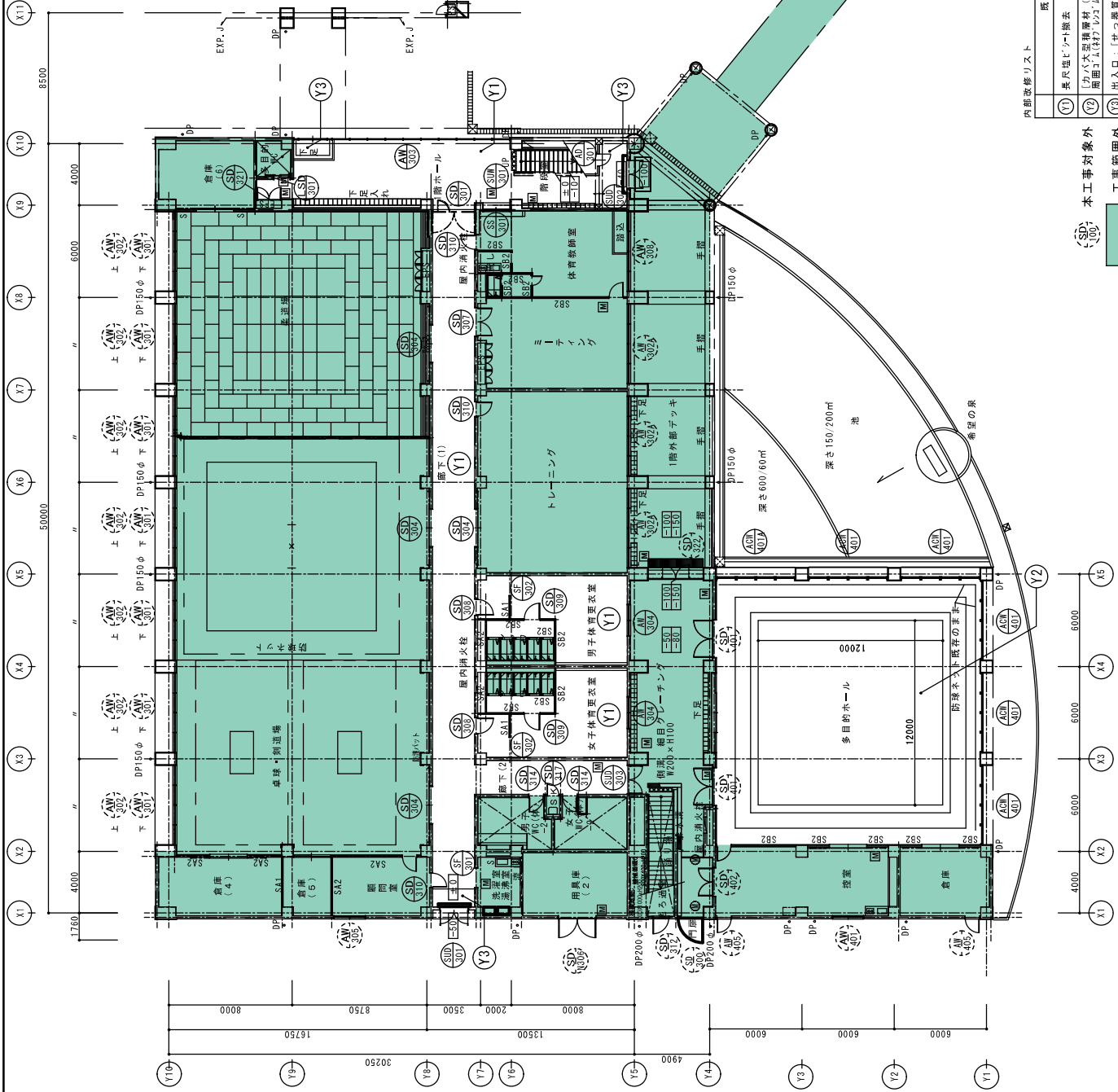
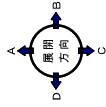
● 工事名 R3 豊橋 小松島高等学校 小・中・体育館 外部改修工事 ● 図面名 立面図(1)	● 図面番号 A-09 A2-1/200 A3-71%	株式会社 宮建築設計 〒410-0001 静岡県浜松市東区東山町1-10-5 電話 053-421-1111

外部改修リスト		改修前	改修後
①	屋根	(1) 防水(防水合板) ①	水洗い
②	R1	平屋(12) 防水(防水合板) ①	換気(1) ①
③	R2	平屋(12) 防水(防水合板) ①	平屋(12) 防水(防水合板) ①
④	R3	平屋(12) 防水(防水合板) ①	平屋(12) 防水(防水合板) ①
⑤	土	立上(1) 防水(防水合板) ①	立上(1) 防水(防水合板) ①
⑥	庇	①	①
⑦	土	①	①
⑧	土	①	①
⑨	土	①	①
⑩	土	①	①
⑪	土	①	①
⑫	土	①	①
⑬	土	①	①
⑭	土	①	①
⑮	土	①	①
⑯	土	①	①
⑰	土	①	①
⑱	土	①	①
⑲	土	①	①
⑳	土	①	①
㉑	土	①	①
㉒	土	①	①
㉓	土	①	①
㉔	土	①	①
㉕	土	①	①
㉖	土	①	①
㉗	土	①	①
㉘	土	①	①
㉙	土	①	①
㉚	土	①	①
㉛	土	①	①
㉜	土	①	①
㉝	土	①	①
㉞	土	①	①
㉟	土	①	①
㊱	土	①	①
㊲	土	①	①
㊳	土	①	①
㊴	土	①	①
㊵	土	①	①
㊶	土	①	①
㊷	土	①	①
㊸	土	①	①
㊹	土	①	①
㊺	土	①	①
㊻	土	①	①
㊼	土	①	①
㊽	土	①	①
㊾	土	①	①
㊿	土	①	①



階	室名	下地	床	巾木	下地	壁	下地	天井	廻り縁	天井高	備考
1	体育更衣室 (男子・女子)	現況	RC	77巾木 H=60 (撤去)	F687.5 F687.0 F688.0 RC	AFP塗	LGS	PB厚9.5の上R8厚12	塩ビ	3.000	ロッカー(撤去)
		改修後	RC	77巾木 H=60	F687.5 F688.0 RC	既存下地調整の上EP塗	LGS	一部撤去新設(LGS共)(女子のみ)	塩ビ	3.000	ロッカー(新設)
	シャワー室 (男子・女子)	現況	RC	77巾木 H=60 (撤去)	F688.0	AFP塗	LGS	[FKB厚6.0の上VP]	塩ビ	3.000	シャワーユニット(既存のまま)
		改修後	RC	77巾木 H=60	F688.0	既存のまま	LGS	既存のまま	塩ビ	3.000	
	倉庫(4)					既存のまま					
	倉庫(5)					既存のまま					
	顧問室	現況	RC			既存のまま	LGS (撤去)	PB厚9.5の上R8厚12(撤去)	塩ビ(撤去)	3.000	
		改修後				既存のまま	LGS	PB厚9.5の上R8厚12	塩ビ	3.000	
	卓球・剣道場					既存のまま					
	柔道場					既存のまま					
倉庫(6)					既存のまま						
池濾過ポンプ					既存のまま						
用具庫(2)					既存のまま						
トレーニング					既存のまま						
ミーティング	現況	RC			既存のまま		LGS (撤去)	PB厚9.5の上R8厚12(撤去)	塩ビ(撤去)	3.000	
	改修後				既存のまま		LGS	PB厚9.5の上R8厚12	塩ビ	3.000	
体育教師室	現況	RC			既存のまま		LGS	PB厚9.5の上R8厚12(撤去)	塩ビ(撤去)	3.000	
	改修後				既存のまま		LGS	PB厚9.5の上R8厚12	塩ビ	3.000	
洗濯室・湯沸室	現況				既存のまま		LGS (撤去)	FKB厚6底目 VP塗(撤去)	塩ビ(撤去)	3.000	
	改修後				既存のまま		LGS	FKB厚6底目 EP-G塗	塩ビ	3.000	
2	ステージ ステージ階段	現況	鋼製下地 RC	[木巾木 H=100] (撤去)	[AFP] [コウチト打ち放しまま]		RC	[ハーライコトテ仕上げ]		-	
	改修後	鋼製下地 RC	鋼製下地 RC	既存のまま	既存のまま		RC	既存のまま		-	
アリーナ	現況	鋼製下地 RC	鋼製下地 RC	[木巾木 H=100] (撤去)	[鋼：穿孔集積材音響パネル] [壁：AFP]		RC	[木毛セメント板+ロックウール] 吸音板裏貼 化粧用トラバーチン 化粧下地+防水層・漏水跡部分印塗 天井落下防止板新設		-	両隣まで7SD)撤去 床面の金具撤去 中央の防球ネット撤去
	改修後	鋼製下地 RC	鋼製下地 RC	既存のまま	既存のまま		RC	既存のまま		-	床面の金具新設 中央の防球ネット新設
用具庫(3)	現況				既存のまま						
控室	現況				既存のまま						
マガチギヤカ-	現況				既存のまま						
放送室	現況				既存のまま		LGS (撤去)	PB厚9.5の上R8厚12(撤去)	塩ビ(撤去)	2.600	暗幕撤去新設
	改修後				既存のまま		LGS	PB厚9.5の上R8厚12	塩ビ	2.600	
1階ホール	現況	RC	長尺塩ビシート 撤去 出入口：[せつ器買タイル 200角]	77巾木 H=60 (撤去)	RC	AFP塗	LGS	PB厚9.5の上R8厚12.5	塩ビ	3.000	
	改修後	RC	下地調整の上長尺塩ビシート 美装(磨洗い)	77巾木 H=60	RC	既存下地調整の上EP塗	LGS	一部撤去新設(LGS共)	塩ビ	3.000	
廊下(1)(2)	現況	RC	長尺塩ビシート 撤去 出入口：[せつ器買タイル 200角]	77巾木 H=60 (撤去)	RC	AFP塗	LGS	PB厚9.5の上R8厚12.5	塩ビ	3.000	
	改修後	RC	下地調整の上長尺塩ビシート 美装(磨洗い)	77巾木 H=60	RC	既存下地調整の上EP塗	LGS	一部撤去新設(LGS共)	塩ビ	3.000	

(注記) 1. 既存壁、配管等で、図示のある箇所は、下地調整の上SOP塗とする
2. 1階廊下、1階ホール、2階ホールに面する77巾木製建具の内側は、美装すること(ガラス共)
3. 既設仕上りにおいて[]表記のあるものは存置を示し、[]表記のないものは撤去とする。

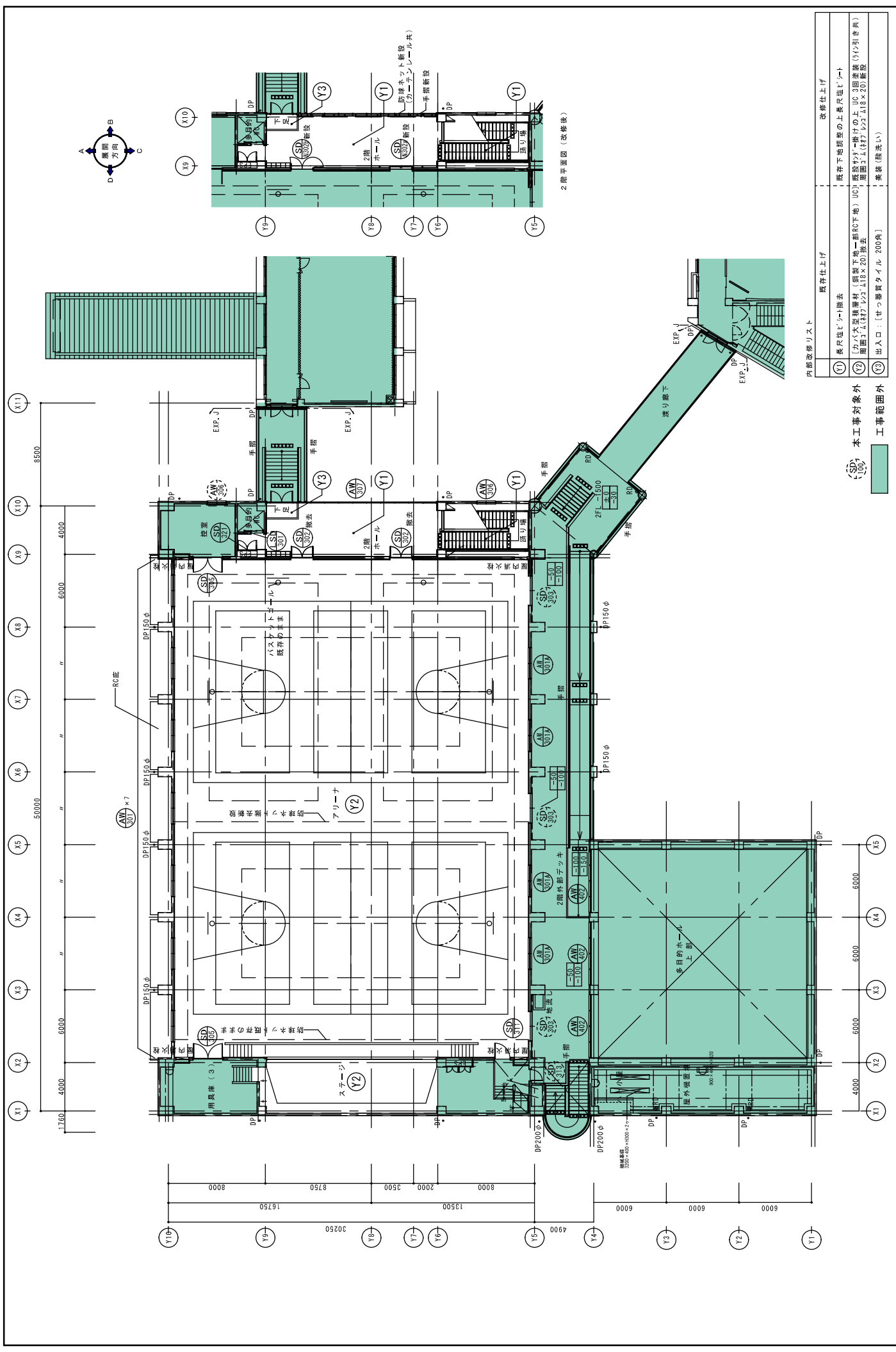


内部改修リスト

改修仕上げ	既存仕上げ
(1) 床尺仕上げ撤去	既存下地調整の上床尺仕上げ
(2) 床面コンクリート打設	既設下地調整(既設下地一部RC下地)UP 周囲コンクリート打設(18cm厚)新設 (5/19引き共)
(3) 出入口：[せつ]磨貫タイル 200角	美装 (撤去)

●(S) 工事対象外
●(SD) 工事範囲外

●工事名	R 4 普賢 小松島高等学校 小・日開野 体育館内部改修工事
●図番名	1階平面図
●図番番号	A-04
●縮尺	A2-1/200 A3-7/1%
●設計者	株式会社 宮建築設計
●監理者	株式会社 小松島高等学校 1階33707号 専任 兼代 1級建築士事務所 松島建設事務所 11950号 松島建設事務所 1丁目5番6号 TEL(0866)56-5554(F)
●製図者	徳島県県土整備部建築課

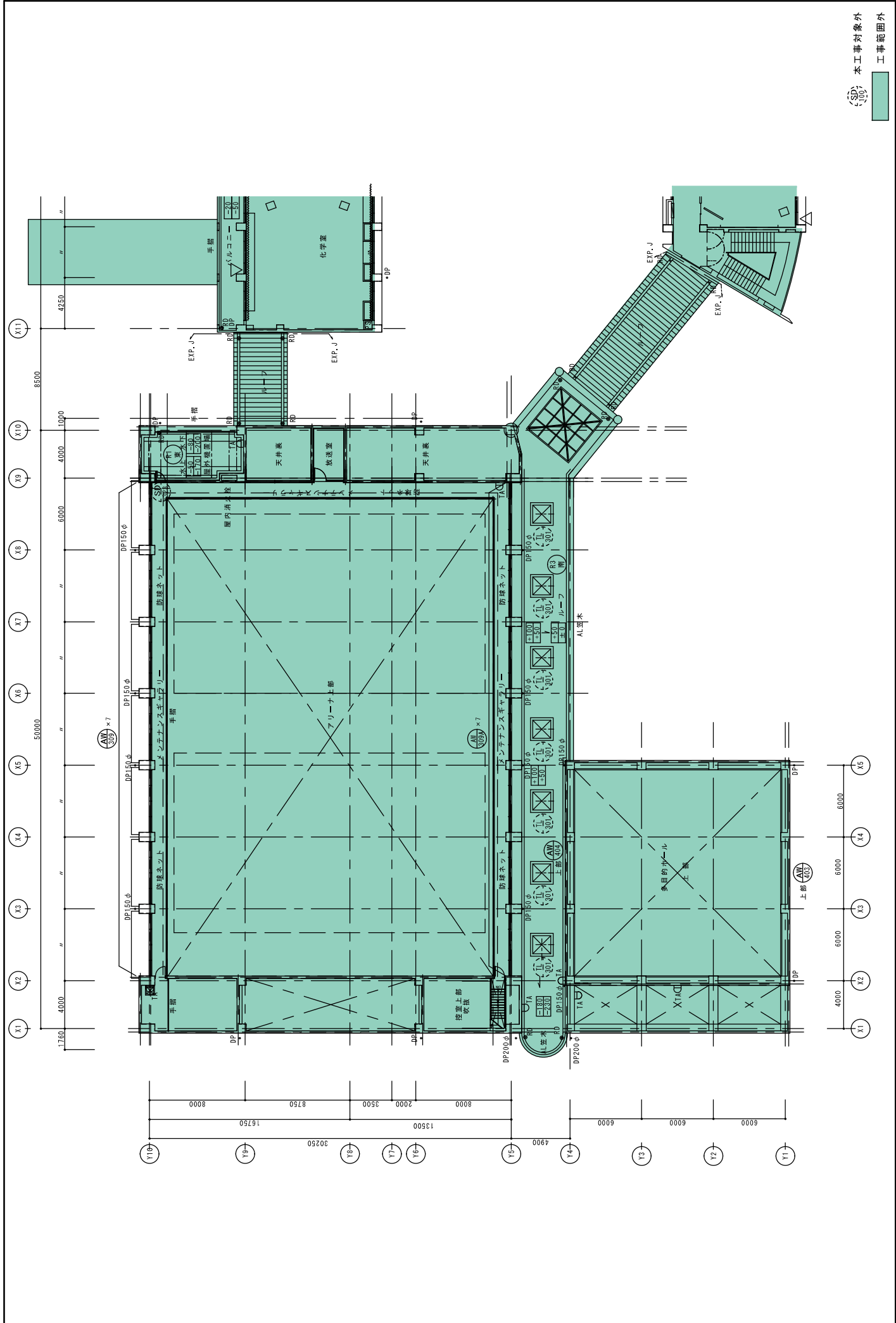


内部改修リスト

改修仕上り
(1) 長尺造りシート撤去 既存下地耐壁の上長尺造りシート
(2) 床下地耐壁材(細目下地RC下地)UC 撤去(1.4x1.7x1.8x2.0)撤去 撤去(1.4x1.7x1.8x2.0)撤去
(3) 出入口 : [セラミックタイル 200角] 美観(撤去)

工事範囲外

●工事名 R.4 養護 小松島高等学校 小・中・日開野 体育館内部改修工事建築 ●図番名 2階平面図	●図番番号 A-05 ●縮尺 A2=1/200 A3=1/16	株式会社 宮建築設計 M I Y A 株式会社 宮城県仙台市青葉区中央1-10-5 10階 電話 022-2337070 清水 康代 2階 電話 022-2337071 伊藤 隆雄 仙台市青葉区中央1丁目5番5号 TEL:022-2337070
--	---------------------------------------	--



SD 本工事対象外
工事範囲外

鹿島建設株式会社 鹿島建設株式会社 鹿島建設ビル 5F 〒100-8355 東京都千代田区千代田 1-10-10 TEL.03(5561)5000 FAX.03(5561)5001	株式会社 M I Y A 設計	形式 宮 建 築 設 計
	● 工事名 R 4 期 小 公 高 等 学 校 小 ・ 日 開 野 体 育 館 内 部 改 修 工 事 建 設 要	● 図面番号 A-06
	● 図面名 3 階 平 面 図	● 縮尺 A2=1/200 A3=71%

鹿島建設株式会社 鹿島建設株式会社